

みね岡しんご 後援会会報

平成30年度 冬 VOL.4

ご挨拶



本年は、全国各地で多くの災害が発生し、現在でも多くの方が避難生活をされています。幸いにも掛川市では大きな災害をうけてはいませんが、台風24号では平成最悪の大規模停電に見舞われました。我が家も3日間の停電となりましたが、防災意識を上げるには実体験に勝るものはないということも感じました。現在、市議会では防災意識向上特別委員会にて掛川市の防災意識の向上に取り組んでいます。防災には市民ひとりひとりの意識が最も大切です。まずは掛川市防災ガイドブックを今一度読み返して頂ければと思います。

市議会議員になり1年半が過ぎました。まだまだ勉強することばかりですが、初心を忘れず、皆様の代表として臆することなく前進して参ります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

6月定例会&9月定例会にて 一般質問に登壇しました。

高天神城跡の整備について

Q.高天神城跡は本年4月より続日本100名城スタンプラリーが開始され、多くの方がスタンプに訪れている。しかし、現在、平成11年に策定した高天神城跡基本整備計画は白紙状態である。今後の高天神城跡の整備の計画は？

A.整備計画は20年近く経過し、現代の整備手法に合わせる必要がある。来年度、城跡の専門家と新たな整備計画に向けて現行の計画の見直しを行う予定である。

東京女子医大との連携強化を

Q.平成32年4月から東京女子医科大学看護学部1年生は河田町キャンパス（東京都新宿区）に移ることが決まった。今後の大東キャンパスの活用検討も含め東京女子医大との連携を強化する必要があると考えるが？

A.大東キャンパスの今後の活用については所有者である大学側に決定権がある。大学の検討状況を踏まえ、必要に応じて対策室などの設置も検討する。

市役所本庁舎吊り天井の改修予定方法と改修時期は

Q.東日本大震災の教訓から建築基準法が改正され、市役所本庁舎吹抜け部分の大規模吊り天井の落下が危惧されている。落下対策の改修方法と改修時期は？

A.現段階では、被災後も使用できる超軽量天井工法が有効と考えている。来年度工法検討及び実施設計を行い、その後早期に改修工事を実施する。

城東学園小中一貫校の研究

現在、城東学園と原野谷学園をモデル地区として小中一貫教育、一貫校の研究が進められています。検討委員会では両地区共に一貫校の建設の方向で意見がまとまりつつありますが、地域の温度差を非常に強く感じています。学校施設の建替えは全国的に大きな課題であり、掛川中心部でも児童・生徒の増加と施設の老朽化により建替えは急務とされています。また、教員の不足も大きな課題です。

いま、地域がまとまらなければ城東地区の学校施設の議論がされるのは数十年先になる可能性もあります。これからの少子高齢化、人口減少社会に向けて最良の決断ができるよう皆様の声をお聞かせください。

NPO法人を立ち上げました

NPO法人高天神を立ち上げ、地域活性化のため活動を始めました。夏にはかき氷屋をオープンし、地域のボランティアの方々のおかげで大変盛況となりました。今後は、野菜直売等、発展的に進めていく予定です。



活動報告



掛川駅新幹線開業30周年



消防団入退団式



水防訓練



城東中学運動会



中地区生活支援車開始式



危険な遊具を改修
(北運動場)



砂の祭典
ビーチバレー大会



自衛隊富士総合火力演習



掛川市スポーツフェスタ



片山さつき政治経済研究会



上原大佑氏(大学同級生)
が掛川東中で講師

発行責任者：嶺岡慎悟

住所：掛川市上土方嶺岡
1010-2

電話：090-9172-9838

mail：mineokashingo
@gmail.com

ご意見等ございましたら
お気軽にご連絡ください。